(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 23 日

佐賀県知事 山口祥義 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目14番1号 氏 名 前田建設工業株式会社九州支店 常務執行役員支店長 花岡信一 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-451-1541

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

 事業場の名称
 前田建設工業(株) 九州支店 唐津市民会館作業所他

 事業場の所在地
 佐賀県唐津市西城内地内6番33号他

 計画期間令和7年4月1日~令和8年3月31日

 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

 ①事業の種類の6総合工事業

 ②事業の規模完成工事高【九州支店】 34,528百万(昨年度実績)

 ③従業員数【九州支店】 210名

 ④産業廃棄物の一連の処理の工程別紙のとおり

産業	廃棄物の処理に係る	管理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	別紙のとおり			
産業	L É廃棄物の排出の抑制に	こ関する事項		
		【前年度(令和 6年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排 出 量	t	t
	①現状	(これまでに実施した取組	1)	
		・ 資材の搬入数量を適正管	管理し、不要材の発生を抑	制
		【目標】		,
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排出量	t	t
	②計画	(今後実施する予定の取組	∄)	
		・資材の搬入数量を適正管	・理し、不要材の発生を抑	制
産業	達廃棄物の分別に関する	る事項		
		(分別している産業廃棄物	かの種類及び分別に関する	取組)
	①現状	・特定建設資材廃棄物以外 極力細分化して分別	トの廃プラスチックや紙く	ずなど
		(今後分別する予定の産業	芝廃棄物の種類及び分別に	関する取組)
	②計画	・現状の維持		
)		

自ら行	う産業廃棄物の再生	:利用に関する事項										
		【前年度(令和 6年度)	 実績】									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t								
	①現状	(これまでに実施した取組))									
		・特になし										
		【目標】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t								
	2計画	(今後実施する予定の取組)										
		・特になし										
自ら行	う産業廃棄物の中間]処理に関する事項										
		【前年度(令和 6年度)実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t								
	①現状	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 乗 物 の 量	t	t								
		(これまでに実施した取組)										
		・特になし										
		【目標】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
		自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量										
	<u> </u>	自ら中間処理により減量する	t l	t								
(②計画	産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	t <u> </u>	t								
		特になし										

自ら	行う産業廃棄物の埋立	立処分又は海洋投入処分に関	関する事項									
		【前年度(令和 6年度)	実績】									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t								
		(これまでに実施した取組	且)									
		・特になし										
		【目標】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t								
		(今後実施する予定の取組)										
		・特になし										
産業	廃棄物の処理の委託に	こ関する事項										
		【前年度(令和 6年度)	実績】									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり								
		全処理委託量	t	t								
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t								
		再生利用業者への 処 理 委 託 量										
		認定熱回収業者への	t	t								
	①現状	処理委託量	t	t								
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t								
		(これまでに実施した取組	且)									
		・再生利用業者へ処理を委	長託									

(第5面)

	【目標】				
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり		
	全処理委託量	t	t		
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t		
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t		
②計画	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t		
	(今後実施する予定の取) ・基本的に再生利用業者・				
※事務処理欄					

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	勿の排出	の抑制	に関する事	項															
	【前年』	度 (令和	0 6 年度)実績】															
①現状	産業	廃棄物	の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	排	出	量	104.784 t	2.800 t	0.000 t	8.060 t	2719.200 t	1.925 t	9.300 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】																		
②計画	産業	廃棄物	の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	排	出	量	150.000 t	20.000 t	22.000 t	75.000 t	0.000 t	22.000 t	30.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(第3面)

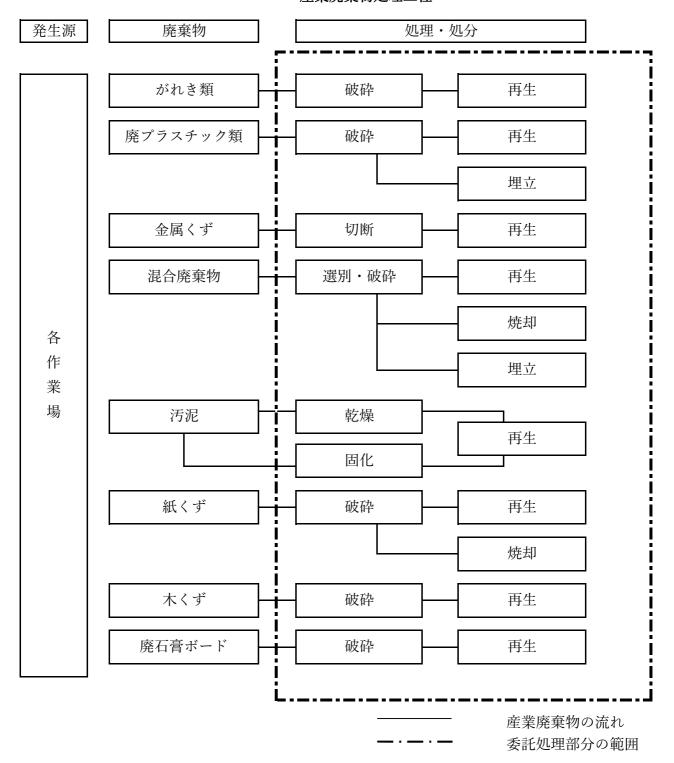
自ら行う産	産業廃棄物の再生利用に関	する事項															
	【前年度(令和 6年度)実績】																
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	: t	t	t	t	t	t
	【目標】																
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	: t	t	t	t	t	t
自ら行う盾	産業廃棄物の中間処理に関	する事項															
	【前年度(令和 6年度)	【前年度(令和 6年度)実績】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	: t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	: t	t	t	t	t	t
	【目標】																
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	: t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	. t	t	t	t	t	t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

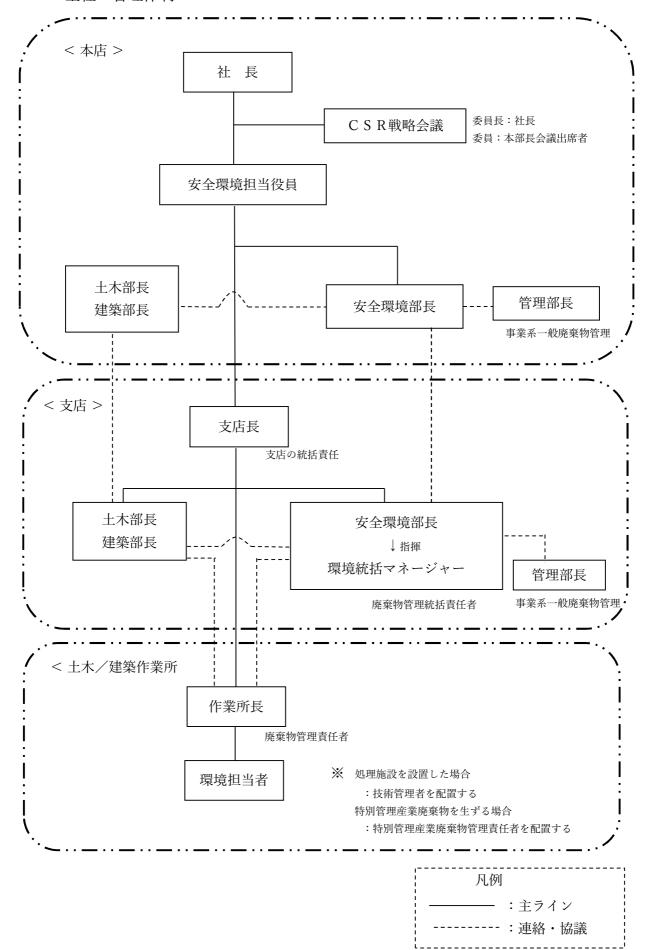
(第4・5面)

(第4・5	, ш,																
自ら行う産	産業廃棄物の埋立処分又は	は海洋投入処	分に関する事	項													
	【前年度(令和 6年度	【前年度(令和 6年度)実績】															
0.78.75	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	. 1	t	t t	t	t	: t
	【目標】																
0.31.77	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	. 0.000 t	t	t	t	1	t	t	t	t	: t
産業廃棄物	業廃棄物の処理の委託に関する事項																
	【前年度(令和 6年度)実績】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	全処理委託量	104.784 t	2.800 t	0.000 t	8.060 t	2719.200 t	1.925 t	9.300 t	t	t	t		t	t t	t	t	. t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	78.884 t	2.800 t	0.000 t		2719.200 t	1.925 t	0.000 t	t	t	t	1	t	t t	t	t	: t
①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	100.784 t	2.100 t	0.000 t	6.860 t	2719.200 t	1.925 t	9.300 t	t	t	t		t	t	t	t	: t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	. 1	t	: t	t	t	: t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t		t	t t	t	t	t
	【目標】	-			·			·	<u> </u>							_	<u>. </u>
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	金属くず	混合廃棄物	汚泥	木くず	廃石膏ボード									
	全処理委託量	150.000 t	20.000 t	22.000 t	75.000 t	0.000 t	22.000 t	30.000 t	t	t	t		t	t t	t	t	: t
	優良認定処理業者への 処理委託量	90.000 t	20.000 t	11.000 t	63.000 t	0.000 t	22.000 t	30.000 t	t	t	t	. 1	t	t t	t	t	t t
②計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	140.000 t	15.000 t	22.000 t	58.000 t	0.000 t	22.000 t	30.000 t	t	t	t	1	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	. 1	t	t t	t	t	. t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t		t	t t	t	t	. t

産業廃棄物処理工程



1 全社の管理体制



2 作業所の責任・権限

作業所については、下記の組織表を作成し、責任・権限を明確にして環境保全活動の実施及び 管理を行っていく。

